



LET'S SOW "SEEDS OF BEGINNING"

一般社団法人森の輪  
2024-2025



木育はとくべつなものではない。

わたしたちの生活の中に木育がある。

人々が森や木、自然に親しむ機会を提供し、自然環境との繋がりを深めることを目的とした活動を行います。私たちは、森林教育や木工教室、自然体験活動を通して、子どもから大人まで幅広い年代の人々に、私たちの生活が木や森とともにあることを伝え、地域社会における自然との共生を促進します。参加者は、木育活動に参加することで、森林資源や森林の健康、生態系を保全することの重要性を学び、持続可能な地域や環境とはなにかを考えるきっかけが生まれます。

森と木の恵みを守り、緑豊かな未来を次世代に引き継ぐために、私たちと一緒に木育の輪を広げましょう。

一般社団法人森の輪

設立 2024年3月28日

所在地 〒070-8621

北海道旭川市北門町9丁目

2019年6月に任意団体森の輪プロジェクトを結成し、森の輪プロジェクト事業を始める。  
2024年3月に一般社団法人となる。

代表理事 馬場 拓也

北海道帯広市出身。アーティスト、デザイナー  
【Award】iF DESIGN AWARD、創作玩具国際コンペティション入賞、キッズデザイン賞、ウッドデザイン賞'19'20'23、グッド・トイ賞、新制作協会新作家賞【Space Design】国立大学法人弘前大学教育学部中庭（青森県）、サッポロさとらんどキッズスペース（北海道）、その他【Product Design】POTATOY、Uzukuri Puzzle、morinowa、その他【免許】小学校教諭専修免許状、中学校教諭専修免許状（美術）、高等学校教諭専修免許状（美術）【作品掲載】文部科学省検定教科書 中学校美術 2・3年（開隆堂出版）、その他

# Contents

木育活動を通して、森林資源の持続可能な利用と保全に貢献し、環境に優しい生活様式を推進することも私たちの活動における重要な柱の一つです。このビジョンを実現するために、私たちは地域社会と連携・協力しながら、教育、啓発、実践活動を積極的に行っていきます。



## 01 普及啓発事業

木育の重要性を広めるための啓発活動を行います。ワークショップやイベントを通して、森林資源の持続可能な利用についての意識を高め、環境保全の価値を伝えることに焦点を当てます。

### 01-1 森の輪プロジェクト事業

赤ちゃんとその保護者に、自治体からの誕生祝い品としてドーナツ型の木製玩具「もりのわっこ」を贈る取組です。「もりのわっこ」は、各自治体で伐採した木を使用し、地域の職人の手によって一つ一つ丁寧に作られ、赤ちゃんの健やかな成長を願う地域の人々から手渡されます。

「森と人」「人と人」「人と地域」とのつながりの輪が世代を超えて広がって欲しいという願いを込めて、2024年度は、全国26市町村が取り組んでいます。

#### 【よくあるお困りごと】

取り組みに参加したいけど、私たちのまちには、作り手がない。というときには、遠慮なくご相談ください。加工方法や使用する工具などを学べる機会を提供しています。これまでも、木工初心者である地域おこし協力隊の方がもりのわっこを制作して配布している事例があります。

#### 全国各地のもりのわっこ

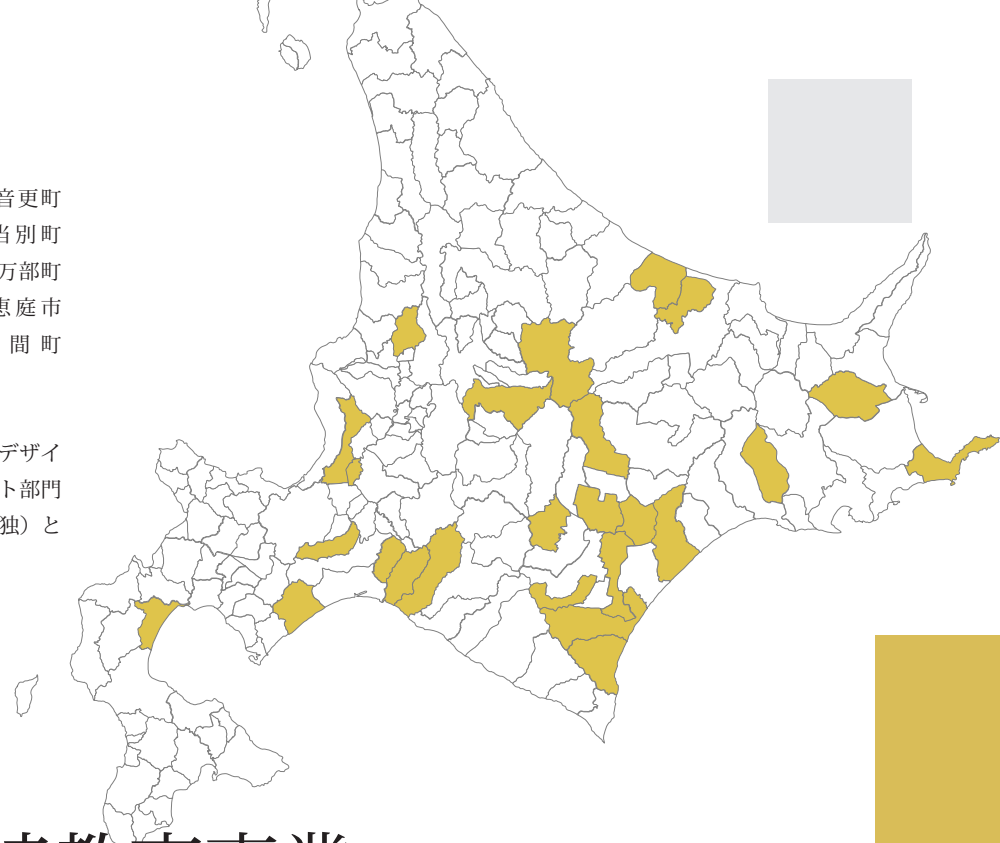
樹種の違いにより、色や模様（木目）、質感や重さが異なり、その市町村だけの特別な贈り物となっています。



【参加自治体 26 市町村】 2024 年 4 月時点

千葉県香取市 / 北海道池田町 / 浦幌町 / 音更町  
上川町 / 上士幌町 / 清水町 / 大樹町 / 当別町  
中標津町 / 広尾町 / 幕別町 / むかわ町 / 長万部町  
安平町 / 湧別町 / 新篠津村 / 美瑛町 / 恵庭市  
鶴居村 / 沼田町 / 中札内村 / 佐呂間町  
根室市 / 厚真町 / 白老町

【受賞】 ウッドデザイン賞（日本）、キッズデザイン賞（日本）、iF DESIGN AWARD プロダクト部門受賞（独）※ IDEA（米）、Red dot award（独）と並ぶ世界三大デザイン賞のひとつ



## 02 森林環境教育事業

学校や地域団体に向けた森林環境教育プログラムを提供します。自然との接点を持つことで、森林資源の重要性と生態系のバランスを理解する機会を創出します。

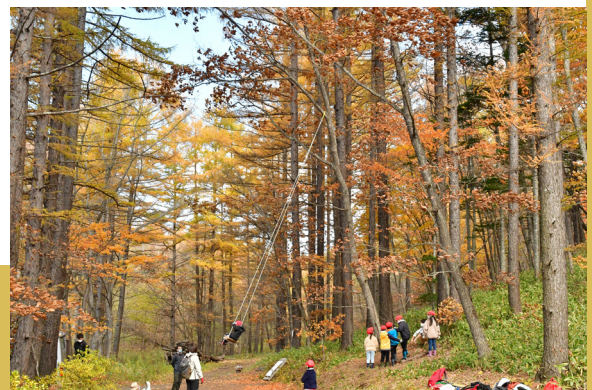


### 02-1 親子木育講座 主催：北海道美瑛町

北海道美瑛町の親子木育講座では、カラマツやシラカンバの特徴や森林資源の循環利用等についての木育講座を行っております。初年度の 2023 年に開催した本講座には、定員 30 組のところ 58 組の応募があり、笑顔あふれる学びの場となりました。

### 02-2 森林教育事業 主催：北海道池田町

町内の身近にある豊富で良好な森林資源を活用し、幼児から小学生に対して、植樹体験、森林散策、間伐作業等を実施します。それにより一次産業としての林業や森林の多面的機能を学び、森林の重要性の認識を目指します。さらに、これからの時代を生きていく子どもたちが、故郷の風土、自然環境の豊かさを認識し、それらを心の根底に持ち、社会をより豊かに生きていくことを目指します。



# 03 ものづくり事業

環境に配慮した材料を使用したものづくりを推進します。持続可能な木材利用を促し、地域の伝統工芸や新しいデザインの開発をサポートすることで、環境と文化の調和を図ります。

## 03-1 上川林業アップデート事業

主催：北海道上川町

北海道上川町内に存在する林業のさまざまな課題を大学、高校、町が連携して解決を図ることを目的として実施されている事業です。町内で伐採したシラカンバを使用して、高校生が主体となって商品開発を行っています。高校1年生から3年生の3年間に渡る事業計画の作成並びにインタープリターとして、本事業に取り組んでいます。



写真左から【木工体験の様子】【高校生による商品案発表会の様子】【試作品（2023 酒杓、2024 孫の手）】



## 03-2 木製品開発事業

地産材の利活用について、企業や自治体と連携・協力しながら商品開発を行います。木質空間や家具、小物やノベルティ等の制作など。

①



① 株式会社ハルキ、木育マイスター山本賢治（北海道森町）

道南スギによる木製パズル。浮造り加工により木目を浮き上がらせることで、視覚に障がいのある方でも組み合わせる事ができるパズルを開発しました。

② 株式会社コサイン（北海道旭川市）

製品をつくる時に出る木の切れ端を生かすことはできないだろうか。との思いからはじまったプロジェクト。切れ端に新たな価値の創出を目指します。

## 04 人材育成事業

木育や環境教育に関する専門知識を持つ人材の育成を行います。研修プログラムやワークショップを通じて、専門家を養成し、持続可能な社会の実現に貢献する人材を輩出します。

## 05 調査研究事業

森林資源の持続可能な利用や環境問題に関する調査研究を行います。データ収集や分析を通じて、政策提言や新しいプロジェクトの基盤を構築します。

## 06 出版事業

木育や環境保全に関する情報を広く伝えるための出版物を制作します。書籍、雑誌、オンラインコンテンツを通じて、知識の普及と啓発を図ります。

## 07 その他の事業

木育に関するご相談承ります。  
お気軽にお問合せください。  
info@morinowajapan.com

# Member

一般社団法人森の輪は、自然と共生する社会を目指し、多様な活動を展開しています。私たちの団体には、森林教育や木工教室を通じて自然環境の重要性を伝える専門家や熱心なメンバーが集います。メンバーの尽力により、持続可能な森林資源の利用と環境保全の理念が広まっています。メンバーそれぞれが、自然への深い愛情と専門知識を持ち、日々の活動を通じて地域社会に貢献しています。

今廣 佐和子 Sawako IMAHIRO

宮崎県出身。東北大学大学院生命科学  
研究科修了後、2011年林野庁に就職。  
2018年北海道庁に転職。北海道産木材  
の利用推進のため「HOKKAIDO WOOD」  
のブランディングを担当し、2022年に  
退職。現在、「木を起点としたまちづく  
り」なら何でもやるお仕事に奮闘中。

福家 菜緒 Nao FUKE

高知県出身。北海道大学で森林生態系  
管理学を学ぶ。2020年、十勝池田町  
に移住。天然林の森づくり及び森林環  
境教育の経験を積む。木育マイスター  
／学芸員資格。森と人が近づくともっ  
といい、をモットーに多方面に活動中。  
好きな樹種はブナ。

崎川 哲一 Tetsuichi SAKIKAWA

石川県出身。北海道大学農学院環境  
資源学修了。25歳北海道最年少（当  
時）で樹木医を取得し、26歳から樹齢  
1500年の巨木イチイの保全に携わる。  
合同会社森のピタゴラスを設立。2022  
年より、札幌市南区で放課後等デイス  
ービスを開所し、運営する。

濱田 智子 Tomoko HAMADA

北海道浦河町出身。北海道大学農学  
部林学科、同大学院修士課程を経て、  
1989年から北海道職員となり、2023  
年5月末に石狩振興局長を最後に退職。  
木育推進検討プロジェクトを通じて木  
育の誕生に参画。森と人との豊かな関  
係づくりを人生のテーマとして活動中。

鈴木 正樹 Syoji SUZUKI

株式会社ハルキにて、地域材普及のた  
め、自社商品の企画・開発を手掛ける。  
日本全国スギダラケ倶楽部の道南支部  
長。函館空港 Hako Dake Hiroba「第  
9回キッズデザイン賞」受賞、病院木  
質化プロジェクト「ウッドデザイン賞  
2016 林野庁長官賞」受賞。

原 弘治 Koji HARA

北海道札幌市出身。専門学校でインテ  
リアデザインを学び、木工の技術を身  
に付けるため旭川高等技術専門学院へ。  
在学中に技能五輪全国大会 家具部門で  
金賞を受賞。13年間家具職人として主  
に特注家具を製作。当麻町『くるみな  
の木遊館』にて木工製作・体験を管理。



LET'S SOW "SEEDS OF BEGINNING"

一般社団法人森の輪

2024-2025

一般社団法人森の輪

HP/facebook/Instagram/X

